

## 士別市共同募金委員会・士別市社会福祉協議会からのお知らせ

平素より市民の皆様におかれましては、地域福祉活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます

さて、北海道共同募金会において使途不明金が発生したとの報道が6月13日にあり、共同募金にご協力いただいている皆様には、ご心配をおかけしております。

私たち士別市共同募金委員会といたしましても、この度の事案を大変重く受け止めております。本年度で80回の節目となる共同募金運動は、公共性の高い事業であり、市民の皆様との信頼関係の中で長い間取り組んできた運動です。本件はこうした、長年培われてきた信頼を損ない、本市における共同募金運動の推進に支障を生じさせかねないものとなりました。

士別市共同募金委員会では、寄附金の受領にあたり、複数の職員による確認を行うほか、経理処理や管理についても、管理職をはじめ、事業担当職員や会計担当職員らで決裁するなど、適正な会計管理を実施しております。

共同募金の仕組みとして、ボランティア皆様の多大なる協力のもと様々な活動を通じ、市内で寄せられたご寄付は、すべて北海道共同募金会へ送金し、翌年度（歳末たすけあい募金は当年度）に配分金として士別市に還元され、自治会や学校、また、福祉ボランティア団体等多くの方々の福祉活動や地域福祉の推進に活用されています。

今般、北海道共同募金会からは、本年度の配分金に関し「当初申請額の約50%を交付する予定（R8.6.16 道共募第81号）」と通知を受けております。

しかしながら、市内の福祉活動を停滞させるわけにはいかないという判断から事業実施主体の士別市社会福祉協議会としては、令和8年度当初において各団体に対し予定通りの助成金を支給させていただきました。

士別市共同募金委員会としては、共同募金の支援を必要とされている方々のためにも、運動を停滞させることなく、今後とも皆様からお寄せいただく募金は引き続き適切に管理し、信頼回復に努めてまいります。

市民の皆様におかれましても、赤い羽根共同募金への変わらないご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8（2026）年 7月1日

士別市共同募金委員会

会長 辻本 康行

士別市社会福祉協議会

会長 輿水 信弘